
オールドニュータウンマン

夕焼け

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

オールドニュータウンマン

【Nコード】

N5663L

【作者名】

夕焼け

【あらすじ】

この街は年を取った。僕も同じように年を取った。様々に形を変えて、こうして今日も生き延びた。

前衛的な建築物は時代遅れになって、そんな建築物の隙間を縫って歩く人々の顔にも、静かな衰退と疲弊の色が窺える。

ニュータウンは、ニュータウンでありながら、もはやニュータウンでなくなった。

僕は東京の郊外の、多摩ニュータウンという街に住んでいる。

「昔は良かった」とホームレスの小川さんが言う。

「昔は良かった」と魚屋のおばちゃんが言う。

「昔は良かった」と誰も彼もが言う。

俺もそう思う。

今はもう良くなくなってしまったニュータウンに、それでもまだ留まり続けるのは、きつとどこへ移っても同じだと悟ってるからなんだろう。

最初がいい。

でもまたすぐ廃れる。

新陳代謝。

悪しき風習も、古き良きも、何もかもを風化させて、真新しい歴史が、やがてはその屍の上に築かれる。

道を譲るのに十分なほどの取り分を得たとは思えない。
まだまだ満足出来ないことばかりだ。

でも、やっぱりそろそろ道を譲る事を考えるべきなのだ。

ニュータウンはここ数年、10年以上放置され続けてきた再開発に
ちからを入れだしてる。

古いビルが取り壊され、真新しい時代の形をした高層建築物がそこ
に立つ。

そこで流された涙も、そこで流された血も、そこで交わされた約束
も、そこで交わされた口付けも、全部過去のものにして、壊して、
埋めて、まるでそんなもの無かったかのように、真新しいビルがそ
こに建つ。

僕はニュータウンマンだ。

それでいてオールドマンだ。

見慣れた景色を失う事にはもう大分慣れた。

真新しい「ソレ」を見て「またえらいもんが建っちゃったなあ」と
苦笑を浮かべる程度の余裕も出てきた昨今。

やっぱり今日の事を歌う事だけは、あの頃と何も変わらない。

昨日の事も明日の事も歌うけど、歌う僕はいつだって今日の僕だ。
それだけが変わらない。

レコードはいらぬ。
高性能のIPODも。

指はまだ動くし、喉は震える。心も。

変貌していく街の片隅のブロック塀に腰掛けて、ギターかき鳴らし
て声張り上げて、モノレールの線路の向こうに沈む夕日は何も変わ
らない。

ニュータウンの赤いレンガ道を歩く人々の足音だって変わらない。

取り囲む高層建築群のかたちがどれだけ変化しようとして、そこで暮らす彼らは文字通り生きていて、その音を聴いて、僕はそこに感じる確かな温度を歌にするだけだ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5663/>

オールドニュータウンマン

2010年10月12日07時09分発行